

令和6年度 インクルーシブ アクティビティ インストラクター養成講座 募集要項
(Inclusive Activity Instructor : IAI 養成講座)

1. 講座の目的

本講座では、文部科学省が推進するインクルーシブ教育システム^(※)への対応を想定し、インクルーシブ野外教育に関する専門的な知識と、多様な学習者に対応可能な高い指導技術を持って、包括的な教育的指導ができるとともに、その学習集団関係者と連携し、プログラムの立案や指導助言を行う人材の養成を目指します。

^(※) 共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進(報告),
文部科学省初等中等教育分科会, 平成24年

2. 養成する人材

本講座では、インクルーシブ アクティビティ インストラクター (以下、IAI) が持つべき専門知識と、対応する季節や必要スキルに応じた専門技術を学ぶ、次の2つのコースを開講します。

※ 講座の詳細は、後述の資料をご確認ください。

① IAI Green コース (主にグリーン期のアクティビティに対応)

② IAI Winter コース (グリーン期とウインター期の一部のアクティビティに対応)

※ デュアルスキーを取り扱うコースをご希望の方は、講座事務局までお問合せください。

IAI養成講座で取り扱う専門機材



【アウトドア用水陸両用車椅子：HIPPOcampe】 ー対象：IAI養成講座 Green・Winterコースー

バリアフリー環境の整備が難しい自然環境下で車いす利用者とその家族や友人が大自然を安全に楽しむことができる水陸両用のアウトドア用車椅子です。指導員の指導技術によって、活動可能な場所が広がっていきます。長野県ユニバーサルフィールドツアーモデルコースでも活躍する機材です。講座では、高原/山岳でのアクティビティに対応可能な機材の取扱い講習を行います。



【着座式ハンドルスキー：スノーカート】 ー対象：IAI Winterコースー

上半身が安定し、片方の腕が動けば単独でスキーを楽しむことができ、専用ハンドルで緩斜面を自由自在に滑ることができます。長野県では、松本盲学校や川中島小学校、古里小学校等でのスキー学習に採用されました。講座では、発達障害の子どもや、運動が苦手な子どもへのスキー指導技術講習とあわせて講習を行い、リフトの乗降、安全な滑走指導技術などのトレーニングを行います。

3. 講座の実施体制

○実施主体 長野県

○プログラム提供 一般社団法人インクルーシブ野外教育研究所

○講座講師 信州大学 全学教育センター健康科学教育部門 講師 加藤彩乃

(運動発達・アダプテッド・スポーツ科学の視点を踏まえた講義担当)

慶應義塾大学 SFC 研究所／一般社団法人インクルーシブ野外教育研究所 小泉二郎

(教育心理学・行動分析学の視点を踏まえた講義・実技指導担当)

4. 講座期間 令和6年(2024年)7月～令和7年(2025年)3月

5. **実施会場** 長野県庁及び信州大学松本キャンパス、県内フィールド（一部 zoom での実施あり）

6. **修了要件**

講座の修了には、受講するコースの全ての講習を受講し、学科試験に合格する必要があります。講座を修了すると、IAI に必要な専門基礎知識を修得した方として、長野県知事より講座合格証が発行されます。

7. **IAI としての登録と登録後の活動について**

IAI 講座合格証の授与者のうち、一般社団法人インクルーシブ野外教育研究所に、登録料を納入すると、ライセンスカードが発行され、取得ライセンスの機材をレンタル（有償）することや、専門機材の運用、IAI の名称を使用して実際に活動することができます。

※ 講座の合格証だけでは、専門機材のレンタル・運用や IAI として活動することはできません。

登録先・ライセンス発行：一般社団法人 インクルーシブ野外教育研究所

登録料：16,500 円（2 年間有効・2 年に 1 度更新あり）（学生時は登録料免除）

インストラクターライセンスの更新には、更新講習を修了いただく必要があります。

（必要経費はすべて自費。R6 年度講座修了・登録の場合、R8 年度に更新講習を受講）

8. **受講資格**

以下の（1）と（2）または（1）と（3）に該当する方を募集します。

(1) 社会人・大学生共通要件（以下の（ア）と（イ）に該当する方）

（ア）全ての講習に出席できる方。また座学講習において、やむを得ない事情でご欠席される場合に個別の課題に対応できる方。

（イ）長野県の提唱する『信州ユニバーサルツーリズム』の推進及び持続的展開に向け、長野県または一般社団法人インクルーシブ野外教育研究所が関わる事業において、実施主体の要請に応じて活動を行う意志のある方。

※ Winter コースを受講される方（スキー場での実習があります） ※

SAJ 2 級もしくは SIA セミゴールド程度またはそれ以上のスキー技術をお持ちの方。

（実際上記のスキー資格をお持ちかどうかについては問いません。）

(2) 社会人の方

（ア）野外教育および野外活動に関連する実践をされている方もしくは今後取り組もうとする方。

（教員等学校関係者、青少年自然の家職員、野外活動関連事業施設職員、障がい者スポーツ・アクティビティに関連する指導者、スキー・アウトドアインストラクター、山岳ガイドなど）

※ 長野県外からご受講の方は、自費にて受講いただくことが可能です。

(3) 大学生の方

（ア）本講座の趣旨及び講座内容に興味を持ち、多様性や共生に関連する専門的な知識や技術を身につけ、多様な業種や年代の方とのネットワークによりご自身の専門性を高めていきたいと思う方。

9. 受講料

本講座は、長野県事業の一環として実施され、県内受講生の受講料のうち一部の講習費用が免除されています。県外からの受講の方は自費にてご受講いただけます。

本講座の受講にあたり、各受講生にご負担いただく費用は以下の通りです。在住在勤地並びに受講コース、ご所属により必要費用が異なります。ご不明な点は事前にお問い合わせ下さい。

※ 受講料を含む必要費用納入後は、自己都合等個別の理由による返金は致しかねます。

(税込)	IAI講座に必要な費用				IAI講座修了後にかかる費用	
	1) 講座申込料	2) 諸経費	3) 講習費 自己負担分	合計 (1) +3) +2)	4) IAI登録料 (登録希望者)	5) IAI登録更新 (更新希望者)
Greenコース	16,500円	あり	県内：なし 県外：33,000円	県内：16,500円+2) 諸経費 県外：49,500円+2) 諸経費	16,500円	16,500円
Winterコース	16,500円	あり	県内：33,000円 県外：66,000円	県内：49,500円+2) 諸経費 県外：82,500円+2) 諸経費	16,500円	19,800円

<本講座受講に必要な費用>

- 1) 講座申込料：講座運営のための経費（納入先：信州大学）
- 2) 諸経費：実習のための保険料、実習施設利用費、講座参加時の旅費宿泊費食費等
- 3) 講習費自己負担分：受講コース並びに在住・在勤地により必要経費が異なります。

デュアルスキーを取り扱うコースをご希望の方は別途お問合せください。

（納入先：講習委託先）

※ 教員等学校関係者の方は、在勤地に関わらず、3) の費用が半額免除されます。

例) 県内教員・Winterコース受講の方・・・3) の費用は 33,000円/2 =16,500円

県外教員・Winterコース受講の方・・・3) の費用は 66,000円/2 =33,000円

※ 大学生の方は、大学の所在地に関わらず、1)、3) 及び4) の費用は免除されます。

※ 1) は受講決定後、2) は必要実習ごと、3) は講座開講後（Winterコースは2期に分けて）に納入いただく予定です。納入方法は、講座開講後に講座事務局よりご連絡いたします。

<講座修了後希望者に必要な費用>

- 4) IAI登録料：指導員登録料 16,500円（2年有効）
- 5) IAI登録更新料：更新講習受講料 5,500円、更新登録料 11,000円（更新希望者全員）

Winter更新者対象：上記+スノーカート検定料 3,300円

登録後は、2年に1度更新講習並びに登録更新料が必要となります。令和8年度が初回更新年度です。

※ 4) 5) の納入方法は、講座期間中に一般社団法人インクルーシブ野外教育研究所事務局よりご連絡いたします。

10. 申込期限 令和6年7月21日（日）18時 フォーム送信分まで

11. 受講者選考 令和6年7月22日（月） 受入可否連絡 令和6年7月22日（月）17時ごろ

12. 申込方法

下記の二次元バーコードより申込内容を入力の上、期限までに送信してください。

※ 受講者の決定は、(2) 受講理由、(3) 修了後の構想の記述内容をもとに選考を行います。



【申込内容】

- (1) 希望コース、申込者氏名、生年月日、年齢、所属、自宅住所、メールアドレス、電話番号
- (2) 受講理由（300字程度：本講座に応募しようと思った理由をお教えてください。）
- (3) 講座修了後の業務への展開構想について（350字程度：現在の職務内容・役割をお教えてください。また、本講座修了後にどのように業務に活かしていこうとお考えですか。）

【問合せ先：講座事務局】信州大学ユニバーサルフィールド研究推進事務局（加藤研究室内）

メール：ufshinshu@shinshu-u.ac.jp / 電話：0263-37-2875（加藤研究室）

※ 講座に関してご不明な点がございましたら、お申込前にお問い合わせください（可能な限りメールにてお問合せください）。

資料 インクルーシブ アクティビティ インストラクター養成講座 実施内容について

1) 講座の特徴

- 本講座は、多様な学習者が参加するインクルーシブ野外教育プログラムの企画や、個々の特性にあわせた指導（アダプト）をするための専門的な知識や理論的な実践方法を身につける講座です。
- 講座では、自然の中でともに学ぶ子どもたちの姿について、「運動発達」「アダプテッド・スポーツ科学」「教育心理学」「行動分析学」といった視点から向き合うことで、キャンプや登山、スキーなどの自然体験学習の学習効果を最大限に引き出すための指導技術の基礎を形成していきます。
- 本講座を修了すると、自然を活用したユニバーサルツーリズムや、インクルーシブ学習旅行場面において、個人/団体旅行の受け入れや、利用者への専門的な指導助言が可能な、以下のような知識を身につけることができます。
 - ・ユニバーサルフィールドを活用したインクルーシブ学習旅行場面における教育的指導
 - ・学習または活動集団関係者と連携したプログラムの立案やその指導助言
 - ・専門機材（HIPPOcampe など）を活用した、多様な状態の個人や学習集団への指導
- また、本講座の合格証を授与された方のうち、一般社団法人インクルーシブ野外教育研究所へ登録（要登録費用）いただくと、ライセンスカードが発行され、IAI の名称を使用して活動することができます。

2) 実施内容

- 多様な学習者に対して、個々の心身の状態に応じて指導法をアレンジできるよう、理論【講習 3, 7】と実技【講習 2, 8】の両面から学習し、系統的实践的な学習を通して、修了生が自立して効果的なインクルーシブ野外学習を企画・助言・指導できるようになることを目指します。
- また、実際に学校で行われる学習場面に介入し、インクルーシブ野外教育プログラムを実施することで実践力を身につけます【講習 6, 9】。講座中に1回実践をしていただくことは修了要件の1つです。
- 学科試験では、実際の指導・対応場面を想定した課題についてレポートしていただきます【講習 4, 5】。試験への合格は、講座の修了および、【講習 7, 8, 9】へ進むための必須条件です。

令和6年度 長野県IAI養成講座開講スケジュール

実施内容		時間	G	W	日程	会場
講習1	座学 開講式/ユニバーサルツーリズム概論（本講座について、信州ユニバーサルツーリズムの特徴）	6	○	○	7月27日（土）終日	信州大学（松本）
講習2	実技 アウトドア用車椅子運用講習（専門機材の山岳フィールド取扱講習・リスクマネジメント講習）	3	○	○	8月24日（土）AM	信州大学（松本・予定）
講習3	座学 インクルーシブ野外教育の理論と実践（IAIが持つべき視点：子どもたちのからだの見方・こころの見方）	9	○	○	8月24日（土）PM 8月25日（日）終日	信州大学（松本・予定）
講習4	試験 インクルーシブ野外教育の理論と実践レポート作成と提出		○	○	受講生自習	
講習5	実践演習 試験課題に対するフィードバック講座（9月中旬予定）（※1）	3	○	○	受講生と相談決定	zoom
	試験 レポート再提出（該当者）		○	○	受講生自習	
講習6	実践演習 インクルーシブ学習旅行実践①	6	○	○	グリーン期（学校日程による）	県内UF地域
講習7	座学演習 運動が苦手な子どもへのスキー指導法	6		○	11月16日（土）	信州大学（松本・予定）
講習8	実技 専門機材運用講習（スノーカート取扱講習）	6		○	受講生と相談決定	県内UF地域（予定）
講習9	実践演習 インクルーシブ学習旅行実践②	6		○	ウインター期（学校日程による）	県内UF地域
講習10	座学 講座振り返り/閉講式	6	○	○	3月上~中旬（2月上旬決定）	長野県庁

※1 受講人数によって変動あり（3時間~5時間程度を予定）

合計 33 51